



熊高に行くために頑張って勉強してるけど、熊高が本当に一年の頃から憧れてきた様な有意義な生活を送れるのか不安になってきた。学校ではあんまり喋るのが得意じゃないせいで、友達と仲良くなれないし、劣等感をいつも感じてる。この学校生活が熊高に無事に合格できたとしてずっと続くのかと言う不安がある。受験期にカタリバを見る人は少ないと思うが、熊高志望の人がいたらモチベーションなどを教えて欲しい。(←作文の口調ですみません)

熊高に行くことが大切なのではなく、自分の行きたい高校に行くことが大切なのだと思います。そして、自分の行きたい高校が熊高だったら、熊高に行くことが相談者さんにとって大切なんだと思います。私は3年間、海外で暮らしましたがいわゆる偏差値が熊高よりずっと高い高校出身の海外駐在員の人とたくさん友達になりました。そこでは、どこの高校を卒業したかなんて誰一人として気にしていませんでした。自分の今の仕事にそれぞれ興味を持っていました。私には二人子供がいて、そのうちの一人は熊高を卒業して医者を目指しています。もう一人の子供は、大学には行かずに海上保安官になっています。どちらがすごいかなんて、誰が評価するのでしょうか。自分の人生を楽しく生きている人が一番素敵なんだと思います。ちなみに、私は高校時代はとっても充実していました。1年生の最初のテストは10番台でした。私の行った学校ではその順位は東大をねらえます。でも、クラスで最後の順位になったこともあります。結局、どこの高校に行こうか、どんな成績を取ろうか、自分が自分の人生を胸を張って生きていれるかどうかなんだと思います。良い成績を取ったのも私だし、その後どん底に成績が下がり、浪人したのも私です。どちらも大切な意味ある私で、今につながっています。最初の話に戻ると、相談者さんに取って大切なのは一番は、自分の行きたいと思った高校に合格することです。学校の名前なんて気にせずに、目標に向かって努力している自分を褒めてあげれば良いのだと思います。合格することを願っていますね。いつでも、直接話を聞きますよ。友達をどう作るかも、高校に行った後、どう学校生活を送るかも相談者さん次第ですよ✨



教頭 田中



結構気持ちが軽くなりました。自分のことを褒める様にします。僕も先生みたいにいろいろ経験して、今の14歳の自分から尊敬される様なカッコいい自分になります。ありがとうございます(^ ^)

相談者さんならきっと出来ますよ✨ 相談者さんからのコメント見ててそう思いました。相談者さんと私では歳は違いますが(笑) 人生、お互い胸を張って楽しみましょう♪



教頭 田中